



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 RI テーマ

CREATE HOPE
In the WORLD

環境保全例会

羽広ボーイスカウト「希望の森」野営場

会長挨拶

伊那市西箕輪の「羽広ボーイスカウト：希望の森」野営場で、職業・社会奉仕委員会の事業として開催されました。

開会セレモニーは飯島松一委員長が進められました。私からの挨拶は以下のようになります。

「本日は私共伊那 RC の職業・社会奉仕委員会の事業であります環境保全例会が、昨年は4年振りの開催でしたが、本年は予定通り開催できうれしく思っています。私は昨年は入院中で参加できませんでしたが、荒木直前会長の会報を見させて頂き内容を知ることが出来ました。

本年も上伊那地域振興局林務課普及係の上野様、高田様、植樹指導で高橋様、羽広生産森林組合長宮下様(欠席)、ボーイスカウト伊那第1団、団委員長小岩井様の方々に挨拶頂きました。そしてボーイスカウト伊那第一団の多くの団員の参加を頂き事業が出来ましたことに大変感謝申し上げます。」

植樹につきましたは、花桃の苗 4 本を昨年 R5/5/21 日に植えられました並びに林務課の指導のもとに植えられました。

ここで少し「ボーイスカウト」について話します。1908 年英国人ベーデン・パウエルがボーイスカウトを創設しました。パウエルが著した「スカウト教育法は、青年の人格・市民性・肉体的発達を目的として記述されています」。日本においては、1912 年ベーデン・パウエルの日本訪問により



日本各地に「少年団」が発足しました。1922 年 4 月静岡県で開催された第一回少年団全国大会で公益財団法人「ボーイスカウト日本連盟」が設立されました。設立者は「後藤新平」です。

2023 年の会員数は 80,745 人です。話は前後しますが、1921 年欧州訪問中の皇太子裕仁親王(後の昭和天皇)にベーデン・パウエル中將が謁見し、英国ボーイスカウトの最高功労賞のシルバー・ウルフ章を贈呈しました。

ベーデン・パウエルは「ボーイスカウトの精神は、日本武士道の精神の真髄を採用して行っている」と話しました。その後エジンバラ市を訪問した皇太子は、少年斥候隊の盛大な会合を見て、少年斥候隊長ベーデン・パウエル中將の運動が、「やがて世界永久の平和を建設するに貢献することが少なくないであろうと告げられました。」



セレモニー



小岩井由道団委員長



飯島松一
職業・社会奉仕委員長



上伊那地域振興局 林務課
上野様 高橋様

